アイ(I&愛)
～出合い・学び合い・支え合い～

令和８年10月29日(木)
加古川市立平岡南中学校
第２学年(45回生) 学年通信　第7号

今しかできない「青春」全力で楽しもう！

１０月８日（木）に実施した合唱コンクールでは、どのクラスも素晴らしい合唱を響かせ、練習の成果を存分に発揮しました。審査員の先生方が、皆さん口をそろえて「本当に難しかった」と仰っていたとおり、どのクラスも甲乙つけがたい完成度でした。歌声はもちろんですが、**真剣な眼差しで一生懸命自分たちの歌を、みんなで思いを伝えようとする姿**に感動しました。２週間という短い期間でしたが、この経験を通してクラスの仲も深まり、結束力が増したように感じます。**一つの目標に向かってみんなで一致団結し、持てる力を精いっぱい出し切る経験・本気で取り組むからこそ得られる達成感や感動**というものは、大人になると滅多にできません。**今しかできない、まさに「青春」**です。次は、明日の体育大会をクラス、団、学年、そして学校で一丸となって成功させましょう！特に、学年競争**「夜じゃないけど、僕らがグランドの踊り子だ！大作戦」での「全力の叫び(笑)とパフォーマンス」**に期待しています。**赤学年みんなのパワー・本気**を見せてくださいね！





合唱コン１組金賞
自由曲「花は咲く」

保護者の皆様へ

・**１０月３０日（金）体育大会の日はお弁当持参**ですので、ご準備をお願いいたします。なお、月曜日に延期になった場合も当日は弁当持参で、月曜日の時間割の授業となります。

・１１月７日（土）の人権参観では「ＳＮＳと人権」をテーマに授業を実施する予定です。

・トライやる・ウィークがいよいよ近づいて参りました。活動日誌には「保護者のコメント欄」がございますので、帰宅後に一言励ましのお言葉をいただけますと幸いです。なお、**欠席・遅刻等の連絡は７時３０分～８時５分の間に「学校」に「電話」**でお願いいたします。

【１１月分の学年集金のお知らせ】

・引き落とし金額：9,100 円　　**※内訳については、すでに紙面にてお知らせしております。**

・引き落とし日　：＜１回目＞ １１月６日（金）　＜２回目＞ １１月１６日（月）

11月の予定

日	曜	行事予定	時間割 朝学習	1	2	3	4	給食	5	6	放(7)	備考
1	日	ふるさとまつり	読書									
2	月	体育大会予備日 3年 学年担任週間(～6日)	アセス アンケート					○			委員会 選管①	
3	火	文化の日										
4	水		教育相談 アンケート					○	総合 ★	総合	評議 員会	⑤総⇒金4補充授業（①数 ②社 ③国A ④理） ⑥総：生徒会長選挙に向けて（スローガン 当番 など）
5	木	3年 オープンハイスクール 火曜日の時間割	敬語 小テスト	総合	火1	火2	火3	○	火5	火6		①総：人権学習１
6	金	3年 オープンハイスクール	読書 （アンケート）					○		総合		⑥金６⇒総：トライやる事前指導（武道場）
7	土	人権オープンスクール	読書 （アンケート）	参観 授業	作文 発表	講演会		×				①総：人権学習２（参観授業）
8	日											
9	月	2年 トライやる・ウィーク 1年 学年担任週間（～13日）										※活動日誌のコメント欄に一言お願いをしてください！
10	火	2年 トライやる・ウィーク										
11	水	2年 トライやる・ウィーク										
12	木	2年 トライやる・ウィーク										
13	金	2年 トライやる・ウィーク										※のぼり・アンケートがあれば回収してください！ 徒歩の生徒は、代表がのぼりを学校に寄って返却！
14	土											
15	日											
16	月	③④ 3年 赤ちゃん先生 水曜日の時間割	読書 活動日誌回収	水1	水2	総合 ★	総合 ★	○	水3	水4		③総⇒10/19月3補充（①国A ②英 ③数 ④社） ④総⇒10/19月5補充（①社 ②理 ③英 ④国B）
17	火	教育相談週間（45分授業） ※朝集会でトライやるまとめ	朝集会 （①スピーチ）				総合	○				④総：トライやる事後指導 お礼の手紙 ※活動日誌返却 ※教育相談の裏でトライやるスライド作り
18	水	月曜日の時間割	スタサプ	月1	月2	月3	月4	○	月5	月6		
19	木		読書				道徳 ★	○		授業 補充		④道⇒10/23の金6授業補充（①音 ②英 ③理 ④社） ⑥授業補充⇒11/6金６補充 or 足りない教科
20	金	振替休日（11月7日）										
21	土											
22	日											
23	月	勤労感謝の日										
24	火	2年 学年担任週間（～27日） 金曜の時間割	テスト勉強	金1	金2	金3	金4	○	金5	金6		
25	水	期末テスト	テスト勉強	体テ (金6)	国テ (月1)	美テ (月2)		×				
26	木	期末テスト	テスト勉強	社テ (月3)	数テ (月4)	技家テ (月5)		×				
27	金	期末テスト 給食あり	テスト勉強	音テ (月6)	英テ (火1)	理テ (火2)	表彰 伝達	○				
28	土											
29	日											
30	月		WAKARU （英語）					○			選管②	トライやる手紙・スライド〆切

いよいよ、トライやるウィークが始まります。今回、皆さんを快く受け入れてくださった事業所の方々への感謝の気持ちを忘れず、「働くことの意義（大変さと喜び）」「社会の厳しさ」をしっかりと体感してきてください。意識してきた**語先後礼の挨拶・敬語・中学生らしい元気な返事と反応**を心がけて頑張りましょう。

12月9日(木)生徒会長選挙で、クラスから立候補する生徒が決まりました。

★1組 河﨑 音彩(かわさき ねいろ)さん
★2組 面高 碧斗(おもだか あおと)さん
★3組 宇野 傑(うの すぐる)さん
★4組 北條 茶杷(ほうじょう さわ)さん

11月4日(水)からは、立候補者のスローガンを考えたり、ポスターを作成したりしていきます。立候補者を当選させるために、クラスみんなで協力し、全力でサポートしていきましょう!

プロフェッショナル 仕事の流儀「一粒青々、己を込める ～米農家 関智晴～」



幻の米がある。世界一を６度受賞し、通常の３倍以上の値をつけながら、その味を求め世界中から客が訪れる。生み出したのは関智晴(39)、かつてプロスノーボーダーとして活躍した異色の経歴を持つ。農家の長男に生まれながら農業に背を向け続けた過去。「いちばんやりたくない職業が農業だった」と語る男が、今農業にかける理由。米不足や温暖化、取り巻く状況が激変する中で「農業こそ最強」と言い切る農家の、青き革命。

○ 一度報われなかったら諦めてしまいそうなのに、4年間もあきらめずに考え抜くのがすごいと思いました。手間も人一倍かけているのに、とれる量が少なかったり、認めてもらえなかったりするのってすごくつらいだろうなと思います。私は、すぐにあきらめてしまうし、言われたことをするだけなので、もっと探求したり、一つ一つのことにもっと熱意をもって取り組みたいです。人と違うことをするのは怖いし、つらいこともあるけど、自分がより良いと思ったり、頑張りたいって思ったりしたら、恐れずに挑戦したいです。(2組 Ｉさん)

○関さんは元々プロスノーボーダーで、農業はバイト経験しかなく、さらに無農薬でお米を育てていたので、雑草抜きなど大変なことばかりでした。だけど、スノーボードもやめて、農業に尽くし、4年後に日本一を受賞したので、大変なことでも報われると信じて続けていれば、努力は必ず報われるんだと思いました。(3組 Fさん)

○ 最初は農業があまり好きではなく、やりたくないと思っていたくらいだったのに、今では「農業こそ最強」と自信とやりがいを持っている所に感動しました。スノーボードの実力も非常に高かったということは、関さんは自分がこうする!と決めたことをしっかりとやり遂げるストイックな人なのかなと思いました。そういうまっすぐな人は尊敬できるし、自分も目標に向かって一生懸命努力できるようになりたいです。仕事って、答えは沢山あると思うけれど、何かを極めることでもあるのかなと考えました。(1組 Oさん)

○ 関さんが、手間をかけた分だけ戻ってくるわけじゃないのに、とことんやるところがすごいと思いました。普通だったらお金もかかるし、ハイリスクでローリターンかもしれないようなことをする行動力や決定力はなかなか持てないので、本当にお米に対して情熱があると思いました。なので、働くうえで「嫌々やる」とか「面倒」などの中途半端でネガティブな気持ちは持ち込んだら駄目だということが分かりました。トライやるでは、しっかり学びの多い5日間にしたいけど、それ以上に全力で楽しんでできるようにしたいです。(2組 Gさん)

○ 関さんは賞をとれるまでものすごい頑張ったんだなと思いました。その中で「いつか報われるだろう」という言葉がとてもいいなと思いました。また、「面倒を積み重ねること」が大事だとわかりました。関さんが、嫌々やったり、恥ずかしがりながらやったりするのが一番ダサいと言っていて、たしかに中途半端でやるよりも、全力でやる方が何倍もかっこいいなと思いました。そういうことができたから、みんなから尊敬されて認められたんだと思いました。働くうえで、あきらめないこと・全力でやることが大切なんだと思いました。(3組 Yさん)

○ あきらめないことの大切さを知れました。農家＝ダサいって思いながらする中途半端な状態が一番ダサいと言っていて、自分も部活動や勉強に対して中途半端な気持ちでやってしまっていたのかなと思いました。関さんの作ったお米を食べる人は全員笑顔で楽しそうで、努力や頑張った分だけお客さんに届いて…仕事って素晴らしいなと感じました。トライやる・ウィークもあるので、全力で仕事の素晴らしさや大変さを実感できたらいいなと思いました。「面倒くさいことに手間をかける、今が攻めるとき」と言っていたので、私は勉強も同じだなと思いました。面倒くさいことを積み重ねるって大事なことだと気づきました。(4組 Sさん)

○ この動画を見て、「信じて貫く」という場面が印象に残りました。いつかは報われる、そう信じて貫き通す熱量や行動力が素晴らしいと思いました。関さんの熱意を見て、米への価値観が変わりました。一粒一粒心を込めて育てるという熱量がないとできないことなので感動しました。トライやる・ウィークでは、職場に誠意をもって活動したいです。(4組 Tさん)

○ 僕は関さんの話を聞いて、今まで嫌いだったことに対してここまで気持ちを変えられることがすごいと思いました。田んぼでうれしくないこと、良くないことが起こっても、いつも前向きでいる関さんは「米」というものが好きだということが伝わってきました。自分たちが普段何気なく食べている米には、農家さんたちの思いや苦労がたくさん詰まっているというのも改めて感じました。そして、これからも自分たちが毎日ご飯を食べられることに感謝したいです。将来、自分の好きな仕事に就けるか誰にもわからないけど、その就いた仕事の中でやりがいや好きなこと、楽しいことを見つけていきたいと思います。(4組 Mさん)

○ かつてのプロのスノーボーダーだったにもかかわらず、農業に献身的に取り組んでいる彼の姿勢に感銘を受けました。人は何らかの問題のために、望まない決断を迫られることがあります。例えば、夢をあきらめなければならない時などです。それでも、彼は他人の意見に左右されず、努力を続け、汗と情熱を農業に注ぎ込み、最終的にそれに見合う成果を得たのです。このお米は、その美味しさだけでなく、その背景にある物語もまた素晴らしいです。(4組 Mさん)

○ 農家は確かに人気な職業ではないので、最近は若い人も減っていっていると思います。それでも、１日中仕事、米のことをずっと考えている関さんは本当に素晴らしいと思いました。プロフェッショナルとは「好きという気持ちや情熱を維持し続けること」と仰っていました。最初から好きだったことを仕事にするのも良いかもしれませんが、すっと続けていったらいつかはその仕事を好きになれるということに、この動画を見て気づくことができました。恥ずかしがらずに堂々と仕事をするのが一番かっこいいですね!!トライやる・ウィーク、私は希望している所に行けることになりましたが、そうじゃなかった人も、やってみたら好きになるかもしれないので、結局は全力で頑張るしかないと思いました。新しい道が見つかるかもしれない良い機会だと思います。(1組 Wさん)

恥ずかしがって中途半端にするのが一番ダサい！
本気で取り組む姿が一番「カッコいい」よね😉
体育大会も、トライやるも、全力＆本気で楽しもう！